

## 朴委員からの質問及び回答②

〔施策名〕

3 安心のための医療・保険・福祉サービス体制の充実

(※具体的な施策の中にはない)

〔上記資料のページ番号〕

P14～16

〔質問内容〕

新型コロナ・パンデミックの状況が継続して3年目に入ったが、施策には新型コロナについての施策の言及がなかった。

大阪府は多言語で情報提供するなどの施策を展開しており、それを追加されたいのではないかと。

すべての住民に対する「安心のための医療・保険・福祉サービス体制の充実」の実現を切に願うところであり、私も外国人住民として担当の行政職員、医療関係の方々の日々の努力に感謝をしているところであるが、在日外国人のワクチン接種がうまく実施されているのか気になっている。

府下の外国人住民の接種率等を教えていただきたい。

〔回答〕

新型コロナワクチンの接種については、住民基本台帳に記載されている外国人だけでなく、やむを得ない事情により帰国困難である外国人等も対象とされています。

外国人への円滑な接種のため、大阪府では、府が設置する大規模接種センターの予約受付や、医学的知見が必要な専門相談について、多言語による対応を実施しています。

国においても多言語による相談対応がなされており、また、昨年10月から11月にかけて、外国人向けの接種も実施されました。

さらに、昨年9月から10月にかけて、大阪府国際交流財団にて多言語での接種予約の支援もなされました。

ワクチンの接種実績は、国が開発した全国共通のシステムで管理しており、そのシステム上、国籍の項目が存在しないことから、都道府県及び市町村では外国人の接種率を把握することが困難な状況です。

本府としては、引き続き希望する全ての方が円滑に接種できるよう取り組んでまいります。